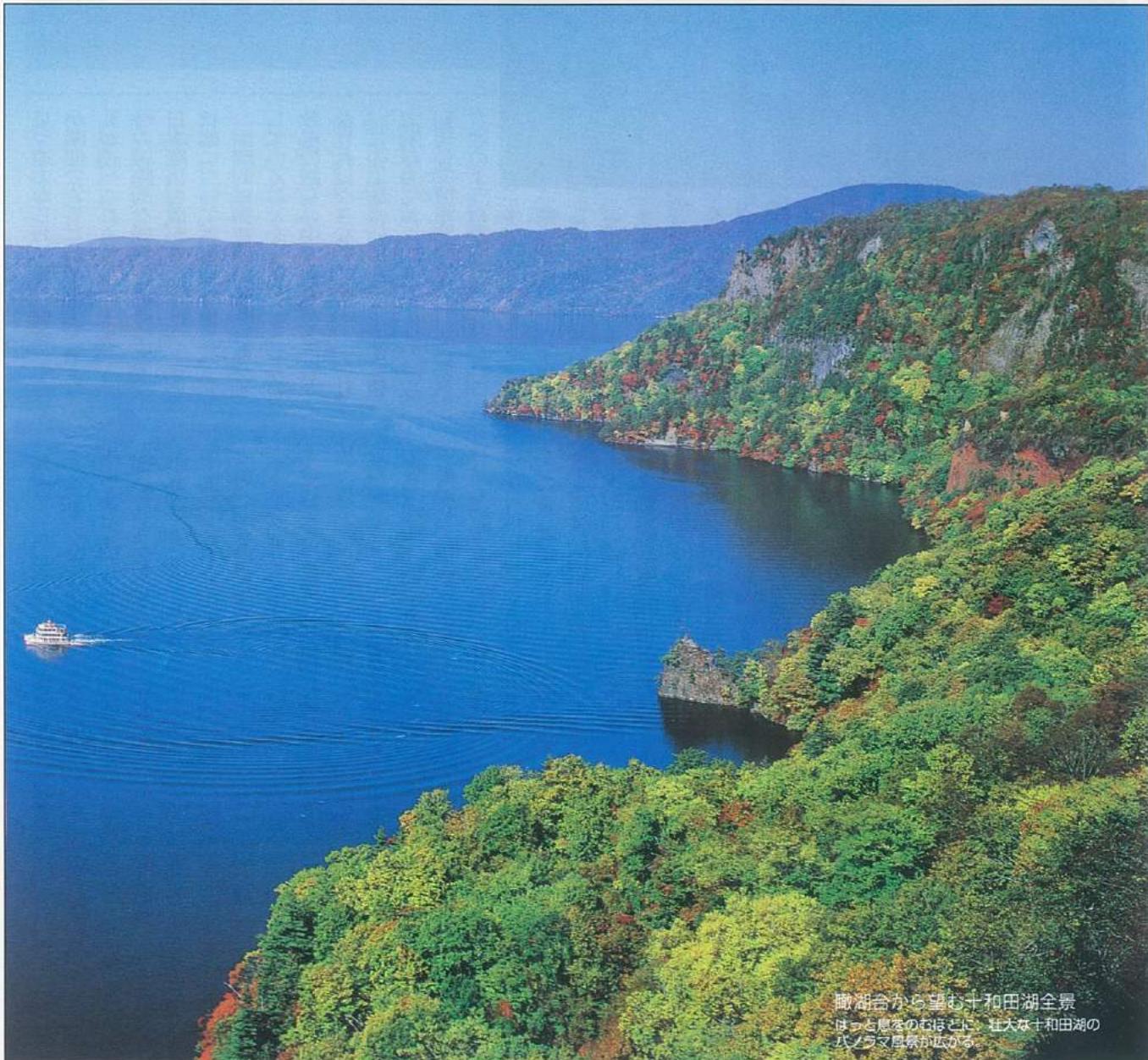


# ALL LINER® news

ALL LINER® ASSOCIATION

1999.7.30 Vol. 5(夏号)



奥湖台から望む十和田湖全景  
はっと息をのむほどに、壮大な十和田湖の  
パノラマ風景が広がる。

写真提供：財青森県観光事業協会

CONTENTS

第5回通常総会・第2回技術分科会開催される ゆとりをもとうー安全は思いやりの気持ちから	2~4ページ
技術情報・部分補修工法のパテントについて	3
オールライナー工法の材料検査について	5
支部制発足ー支部長ごあいさつ	6
Y氏のある1日（後編）・ウエルカムパーティー	7
ドイツ視察旅行印象記（最終回）	8・9
支部別会員名簿	10
'99 I F A T 視察記・グラフ（奥入瀬・ねぶたの里）	11
	12

九條武子

狼群の玉とよし  
未だ走らず  
また被ひたるや  
ふ酒りぬ

## 平成11年度 第5回 通常総会開催される

日 時 平成11年6月3日(木)  
13時30分～14時40分

場 所 つま恋S M C コンベンシ

ヨンホールM(掛川市)

出席者 正会員 59社

特別会員 2社

出席者合計 97名

1 開会挨拶(要旨) 平井会長より、まず全国各地、

2 賛助会員 1社

(委任状15社)



第5号

オールライナーニュース

且つ遠方からお集まり戴きこの会が開催できることに対し厚くお礼が述べられました。そして、昨今の国際的な経済の荒波の中で、日本経済の置かれているきびしい状態について話をされました。

国際的に構造変化が起ころうとしていることを心において、この数年の厳しい中を生き残つていかなければならぬ。そこで、各社がこの工法にいろいろな事業形態で関わつておられるが、この会を利用して情報交換を是非して戴き、友達のように自主的に運営される中で、自由な意見を頂戴しながらこの素晴らしい工法を是非協会員の皆様で育てていただきたい。

苦心談やニーズ、意見を反映させて技術委員会や、営業的なものを含めて広報委員会を開催していく。いくつか類似工法がある中でキラキラとしたものを持ちながら、みんな友達になつて魅力のある会を開運営していきたい。

統いて、平成10年度のオールとパートの施工実績を報告した。10年度の特記事項と

\*第一回海外視察でカナル・ミュー社訪問し親善を深め、N.O.D IG展示会を見学し、参加された方々は収穫が有つたと伺っている。

\*材料メーカーである旭テック㈱の新工場の完成等をあげた。力強く前進している会であり、押しつけるものでなく皆様で盛り上げていく会なので宜しくお願ひします。

2 議長就任 議長は会則(第4条12章)により会長が就任。

3 通常総会成立報告 事務局より、会則に従い以上の出席をもつて総会が成立する旨報告をした。

4 議事録署名選任 平井議長の指名により豊興産株式会社の明珍専務にお願いした。

5 議案審議 (1)第1号議案 平成10年度事業報告 中村広報運営委員長と大塚技術委員長からそれぞれ報告され、全員異議無く承認可決された。

(2)第2号議案 平成10年度収支決算及び監査報告 事務局の説明に引き続き、三喜技

術会長が就任。

6 第4号議案 平成11年度収支予算(案)

7 第5号議案 会則の一部改定(案)

8 第2号議案 平成10年度収支決算及び監査報告 事務局の説明に引き続き、三喜技

術会長が就任。

9 第3号議案 平成11年度事業計画(案)

10 第4号議案 平成11年度収支予算(案)

11 第5号議案 会則の一部改定(案)

12 第2号議案 平成10年度収支決算及び監査報告 事務局の説明に引き続き、三喜技

術会長が就任。

13 第3号議案 平成11年度事業計画(案)

14 第4号議案 平成11年度収支予算(案)

15 第5号議案 会則の一部改定(案)

16 第2号議案 平成10年度収支決算及び監査報告 事務局の説明に引き続き、三喜技

術会長が就任。

17 第3号議案 平成11年度事業計画(案)

18 第4号議案 平成11年度収支予算(案)

19 第5号議案 会則の一部改定(案)

20 第2号議案 平成10年度収支決算及び監査報告 事務局の説明に引き続き、三喜技

術会長が就任。

21 第3号議案 平成11年度事業計画(案)

22 第4号議案 平成11年度収支予算(案)

23 第5号議案 会則の一部改定(案)

24 第2号議案 平成10年度収支決算及び監査報告 事務局の説明に引き続き、三喜技

術会長が就任。

25 第3号議案 平成11年度事業計画(案)

26 第4号議案 平成11年度収支予算(案)

27 第5号議案 会則の一部改定(案)

28 第2号議案 平成10年度収支決算及び監査報告 事務局の説明に引き続き、三喜技

術会長が就任。

29 第3号議案 平成11年度事業計画(案)

30 第4号議案 平成11年度収支予算(案)

31 第5号議案 会則の一部改定(案)

32 第2号議案 平成10年度収支決算及び監査報告 事務局の説明に引き続き、三喜技

術会長が就任。

33 第3号議案 平成11年度事業計画(案)

34 第4号議案 平成11年度収支予算(案)

35 第5号議案 会則の一部改定(案)

36 第2号議案 平成10年度収支決算及び監査報告 事務局の説明に引き続き、三喜技

術会長が就任。

37 第3号議案 平成11年度事業計画(案)

38 第4号議案 平成11年度収支予算(案)

39 第5号議案 会則の一部改定(案)

40 第2号議案 平成10年度収支決算及び監査報告 事務局の説明に引き続き、三喜技

術会長が就任。



オールライナーニュース

第5号

(3) 平成11年7月30日発行

紙面の都合で他の支部長様の記事は秋号に掲載致しました。

管更生工法の将来展望

広報運営委員長 中村勝巳

今までの日本企業は、物作りが中心の工業社会であり、国際的に大きな成果を収めて来たが、情報社会を前提とした物作り、サービスでは諸外国には遅れをとつた。それがどこでどう作り、どこでどう売るかといつたノウハウが最も重要になる。もちろんマーケティングから開発、仕入れ、生産、販売、保守、サービスといった流れを情報システムに頼るのは当然のことである。勢い、情報戦略が企業経営を左右することになる。しかもこうした情報戦略そのものである。しかしながらのは、何も大手企業ばかりでなく、むしろ中小企業こそ不況を乗り越えるために早期の情報戦略の策定が必要である。常に先手で情報をつかみ、企業成長の可能性も高い。

今年6月の経営報告では、景気判断をそれまで3ヵ月続いた「下げ止まり」から「概ね横ばいで推進」

移」に一步前進させた。しかし民間では6月後半の景気は、いまひとつ見えない状況で公共事業投資に頼っている状況である。

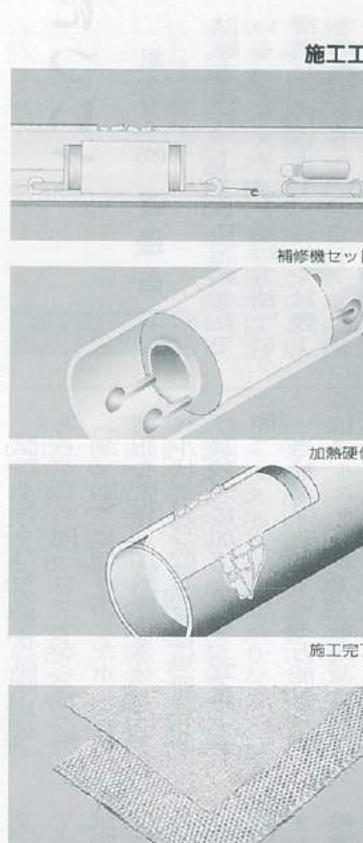
また下水道を取り巻く業界も非常に厳しい状況に置かれ、他の社会資本と違つて、本当に厳しい状況である。特に下水管路維持管理業界では、これらの施設が適切な機能を発揮し維持していくためには、各種施設の状況を適格に把握し、改修や修繕を計画的に実施していく必要がある。計画的な改修や修繕の実施の必要性についても、既にマニュアル化されているところである。

計画的改修、修繕のマニュアルのポイントは日常の維持管理や点検、定期的診断調査について精査し、判断基準と改修、修繕の実施計画（工法の選定）を的確に示すことになっている。一方更生工法選定の判断におけるライフサイクルコスト（LCC）の本格導入、改築と再構築の概念の整理、法制化、税源論など今後検討すべき課題は山積しているが、我々がここで積極的に更生工法普及拡大に取り組めば、市場は発展途上であり、まだ未開拓地での、拡販の可能性があると確信している。

**施工工程**

I はじめに  
オールライナー協会で施工している工法のひとつに部分補修工法（パートライナー工法）があります。現在このパートライナー工法に類似な色々な工法が、国内に立ちています。もともと、パッカに樹脂を含浸させた繊維シートを巻き付けこれを拡張して部分補修する工法は、ドイツで開発されたもので我々の技術導入先であるカナダミラード社が開発したものです。

II 特許番号 第2763435  
号 地中管路の部分補修方法



トを配置し、このパッカを地中管路の内に挿入して所要の傷害の部位に位置決めした後、前記パッカを膨張させ、このパッカの膨張によりその繊維シートを前記管路の内壁に押圧することにより、前記管路の部分補修方法であつて、前記パッカの周面からの前記繊維シートの分離を促進させる分離手段を設け、この分離手段の外側に前記繊維シートを巻き付けることを特徴とする地中管路の部分補修方法。

III まとめ  
上記にパテントの請求範囲の一部を抜き出して見ました。

この成立しているパテントの内容は、他工法にとつて大変厳しいものと思います。（ほとんどの工法が我々のパテントに抵触している可能性は極めて大きい）

協会員の皆様には、自信をもつて施工頂きたく思います。

## 平成11年度 事業計画

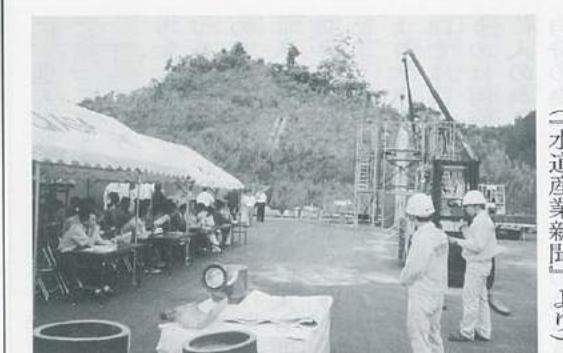
平成11年6月3日  
オールライナー協会

事業内容	H11 4	5	6	7	8	9	10	11	12	H12 1	2	3
1 総会 つま恋 6/3 (木)			○									
2 理事会 6月・10月・3月			○					○				○
3 支部長会 6月・9月・12月・3月			○			○			○			○
4 合同委員会 12月												○
5 技術小委員会 6/2(水) 12月			○									○
6 懇親会及ゴルフコンペ 6/4(金) 12月			○									○
7 研修会 営業研修 関東・関西・九州で開催				○			○		○			
II 研修会 施工研修 関東・関西・九州で開催					○		○		○			
8 下水道展 (東京都) 7/27~7/30						○						
9 展示会 (静岡県) 9/23~9/25							○					
10 公開デモ 1回目												
II 2回目												
II 3回目												
II 4回目												
II 5回目												
II 6回目												
11 施工実績、回収、作成 回収4/25、印刷6/中旬						○						
12 ニュース誌 4回/年	VOL4春号						VOL5夏号			VOL6秋号		VOL7新年号
13 海外研修旅行IFAT99 5/6~5/13	中止											

オールライナー協会は二日、三日の両日、第二回技術分科会を行つた。同分科会は年二回開かれているもので、初日は静岡県菊川町の旭テック横地工場見学と開発中のオールライナーリ工法の試験施工、二日目はオールライナー、オールライナーリ工法など各工法の概要説明や施工事例の発表が行われた。

初日の工場見学では、冒頭、旭テックの橋戸オールライナー部長が「今回は百名近く参加者となり、会員の皆さん期待の表れだと思う。横地工場は昨年暮れに完成し、製造能力が飛躍的に増大した。工場を見学して営業活動に役立ててほしい」と挨拶した。

オールライナーの専用工場は、ライナー製造棟が約六九〇〇m<sup>2</sup>で、含浸コンベア二台、反転コンベア一台、計量混合装置一式、屋外実験ヤードなどからなり、製造能力は年間約百kmと、従来に比べて格段と能力が向上した。この後、樹脂の含浸、反転など生産工程を見学した。



(水道産業新聞)より

## 新工法の試験施工行う オールライナー協会開く 技術分科会

試験施工行う  
オールライナー協会開く  
技術分科会

続いて、屋外実験ヤードで現在開発中のオールライナーリ工法の試験施工を行つた。リ工法はノーマルなオールライナーの施工限界を超えるライニングシステムで、曲がりがあっても施工が可能。近く実用化される予定だ。

二日目は、掛川市に場所を移して分科会が行われ、冒頭、同協会の大塚技術委員長が「分科会の目的は技術情報の共有と、トピックの情報の提供だ。今後も皆さんの意見を聞きながら工法開発に取り組んでいきたい」と挨拶した。

統いて、農業用水管への適用、施工事例紹介、機材の改良要望などを概要説明や施工事例の発表が行われた。

新緑に囲まれた掛川市で、定例総会が盛大に開催され、心よりお喜び申し上げます。総会において新たに支部長制が施行されるに当たり、中国四国支部長に就任する運びとなり、暫定とはいえる引き受けたことに後悔をし、また責任の重大さを感じます。当協会が発足いたしまして、年を重ねる毎に会員数の増加が著しく、役員ならびに事務局の皆様方の活躍により、我がオールライナーアクセスも自治体や社会的にも認知されたものと確信するものであります。

中国特殊鋼 重光 信  
東海下水道整備㈱ 松本浩治  
中部支部長  
中国四国支部長  
平成十一年六月三日開催されました、オールライナーアクセス第五回



中国特殊鋼 重光 信

東海下水道整備㈱ 松本浩治  
中部支部長  
中国四国支部長  
平成十一年六月三日開催されました、オールライナーアクセス第五回

総会において支部長選出されました。中部支部担当の東海下水道整備㈱の松本でございます。  
中部支部は、オールライナーアクセスにとって大事な地域だと思います。公開デモの開催PRを手始めに、会員の皆様の声を聞きながら、技術の向上を図り、協会の発展に努力いたしますので、会員の皆様のご協力ご指導、宜しくお願いいたします。

中国四国地区においては、会員数も少なく、工事発注量もそれほどありませんが、まず会員数の増加こそが工事発注量につながるものと確信し、会員増加を図ることで、公共団体へは工法の公開デモ等を積極的取り組み、会員相互の親睦を計りながら、支部及び協会発展のため微力ながら頑張つて参ります。今後とも今まで以上のご指導ご鞭撻のほどお願い申しあげます。

また、会員増加云々もしかりで、各県で地域に根ざした事業活動を行っている業者さんに対し、オールライナーアクセスの普及宣伝を積極的に展開していく所存です。

九州地区においては、会員が福岡県内に集中しており、今後、地区

の経過説明

二、竹谷支部長挨拶

三、支部の業務について資料に基づき、林事務局より説明

竹谷支部長が議長となつて四項目より審議に入る

四、支部の活動について

①役員の選任

議長一任の声により次の方が選出された。

副支部長 豊興産㈱

会計監事 専務 明珍様

専務理事 大久保様

②会議回数及び会費について

スケートしたばかりなので会議数については今後関係者と検討する(3~4回/年)か。会費については今年度は協会支給額でやつてみる。

③広報・宣伝:支部全般についてPRする場合は、PR資料

があり、閉会後出席者全員で記念写真を撮った。引続き17時30分から同じ会場で懇親会が催され、和気あいあいで支部の結束と協会との強いつながりを肌でひしむ感じた。大変有意義な会合でした。

## 支部長就任あいさつ

平成十一年六月三日開催されました、オールライナーアクセス第五回

東海下水道整備㈱ 松本浩治  
中部支部長  
中国四国支部長  
平成十一年六月三日開催されました、オールライナーアクセス第五回

## 九州支部長

環境開発興業㈱ 永野刀男

環境開発興業㈱ 永野刀男  
九州支部長  
平成十一年六月三日開催されました、オールライナーアクセス第五回

## 東北支部設立総会

東北支部設立総会が七月九日午後三時から青森市内のアラスカ会館にて開催されました(会員12社のうち出席者10社15名と協会事務局2名旭テック㈱1名)。豊産管理㈱阿部常務より開会の挨拶があり、事務局山内の司会で進行したり、事務局長より支部設立までの経過説明

一、林事務局長より支部設立までの経過説明

二、竹谷支部長挨拶

三、支部の業務について資料に基づき、林事務局長より説明

竹谷支部長が議長となつて四項目より審議に入る

四、支部の活動について

①役員の選任

議長一任の声により次の方が選出された。

副支部長 豊興産㈱

会計監事 専務 明珍様

専務理事 大久保様

②会議回数及び会費について

スケートしたばかりなので会議数については今後関係者と検討する(3~4回/年)か。会費については今年度は協会支給額でやつてみる。

③広報・宣伝:支部全般についてPRする場合は、PR資料

があり、閉会後出席者全員で記念写真を撮った。引続き17時30分から同じ会場で懇親会が催され、和気あいあいで支部の結束と協会との強いつながりを肌でひしむ感じた。大変有意義な会合でした。

オールライナーアクセスの拡販受注増に伴い、材料検査も年々増加しております。昨年度においては約40件の報告となっています。特に期末の3月は物件が集中する繁忙期となります。地味ながらも非常に重要なこの材料検査について、概略を紹介します。

### 検査種類

検査の種類は、客先立ち会いのもとに行う立会検査、および材料メーカー独自で行う自主検査があり、客意により当社試験設備、又は公的機関にて施工前あるいは施工後に実施しています。

### 検査項目

オールライナーアクセスは土圧、輪圧、水圧等に対して耐える自立管として設計されているため、図1のように引張と圧縮の力が働き、これを総称して曲げ応力と言います。従つて検査項目には、板状試験片からの引張試験、曲げ試験、曲げ弾性率があります。また、円筒管からの性能を確認する5%偏平試験があります。

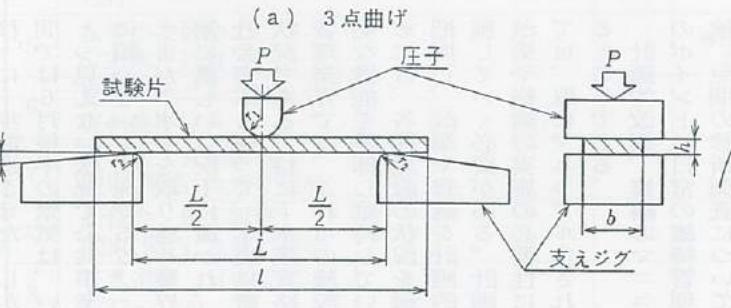


図2 曲げ試験方法

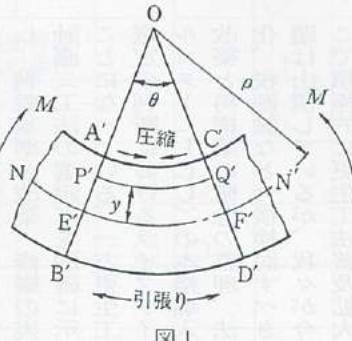


図1

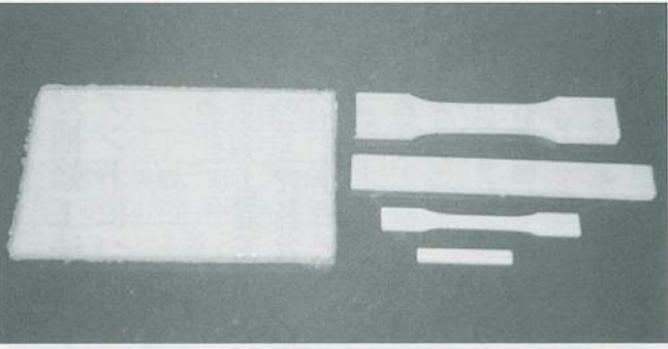


写真 1

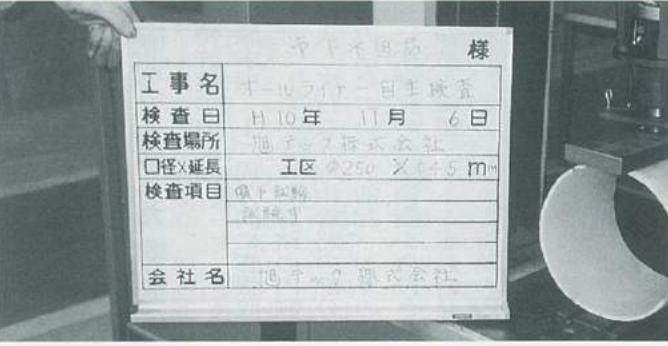


写真 2

表1 試験項目と準拠規格

試験項目 工法	引張試験	曲げ試験、曲げ弾性率	偏平試験
オールライナーアクセス	JIS K7113 「プラスチックの引張試験方法」	JIS K7203 「硬質プラスチックの曲げ試験方法」	JSWAS K-1 「下水道用硬質塩化ビニル管」
オールライナーアクセスZ	JIS K7054 「ガラス繊維強化プラスチックの引張試験方法」	JIS K7055 「ガラス繊維強化プラスチックの曲げ試験方法」	

試験方法は、JISに記載されている「プラスチック試験方法」に準拠して行います。詳しくは表1を参照して下さい。

旭テック㈱ 渡邊昌二

試験を行うための板状試験片は、あらかじめ同一ロットから長方形(200×300)に切り出したホースに樹脂を含浸、加熱硬化させ、ダンベル状(引張試験)、又は短冊状(曲げ試験)に加工します(写真1参照)。

当社が保有している万能試験機はフルスケールで、最大荷重25万ニュートン(25トン)の能力があり照。外部委託となります。試験機のスペース上より700までが限度で、これ以上の口径については外部委託となります。

効率のよい検査を目指しています。

また、最近は自社にて耐薬品性能検査も実施しています。ご支援の程よろしくお願いします。

# オールライナーアクセスの材料検査について



## 支部別会員名簿

【 】は出先機関 五十音順（各支部毎） \*印は新入会員 ○印は支部長会員

平成11年6月3日現在（114社）

オールライナーニュース vol. 5  
('99 夏号)

編集責任者 オールライナー協会事務局  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-5-1  
(新丸ビル310号室)  
TEL 03(3216)2855 FAX 03(3214)6001  
印 刷：黒船印刷株式会社  
〒422-8033 静岡市登呂2丁目4-25

で益と正月が一緒に来たが、今年は、事務員の藤田さんのおかげで、続けて来た感じで、このニュース誌夏号が発刊されると私にも夏の気分になる。だが今回表紙の写真がなかなか決らず困っていた。東北支部の総会へ出向く道中、同僚へも打ち明けて何か青森県で見つけよう、ということで総会の翌日豊産管理㈱阿部常務様のはからいで、十和田湖、奥入瀬暖流、青森自然公園ねぶたの里を朝の八時から六時間掛けてご案内していただき、一人でパチパチ写真を撮り、取材をだしに観光ができ、大喜び!! 一度遊びに行きたいと思って二年、この次は奥入瀬暖流の細い道を半日かけてゆっくり歩こうと思つた。

■編集後記

第5号

視察シート・△(最終回)

サンテナナルにて

会長 平井顯一(平井工業㈱)



（いや）私は、それとは違つた（要因がある）のではないかと思ったのです。

それは古いものを大切に保存していく、サステナブルなコンセプトです。

建物の外観のみでなく、室内のインテリアや家具など古いものの一つ一つに愛情を抱き、誇り高い先祖の歴史の染み込んだ手に触れることがあるものを大切にする。そんな気持ちの表れなのではないでしょうか。何百年もの間、先祖より受け継いだものを、代々守ってきた頑固さは、並みなものではありますまい。そして、それが日常の街の清掃・管理・維持につながり、みんなで街を奇麗にし、窓

めに、住民達が並々ならぬ努力をしてい るということを感じたのです。

二百年前、文豪ゲーテがワイマール公 国の大臣になつた時 の就任第一声が、何と、「皆さん。朝起きたら先ず、自分 の家の前を美麗に掃きましょう」だつたのを想い起こしました。

最近日本でも、サステナブル という言葉が言われていますし、昔から「もつたいない」という言葉もあります。ますます切迫する 環境問題の厳しい中で、日本のサステナブルは定着していくのか、何にしても大変努力の要る問題だ と思うのです。

#### ■移転のお知らせ

移転時期（予定） 平成11年8月16日  
新住所 東京都港区浜松町1丁目29番6号  
浜松町セントラルビル7F  
〒105-0013 旭テック(株)東京支社内  
新電話番号 03-5408-3621

▲秋号の原稿10/8(金)〆切



(’99イフアット)

## ’99年 I F A T に 行つて思つた事

㈱ヨコトク 清水 登

半世紀前、三ヵ月の航海の末やつと見ることの出来たマイスターの伝統に培われたゲルマン民族の技術—千分の一mmの精度を誇るディーゼルエンジンの技術習得の為に日本民族は多大な犠牲と時間を取られたのです。そして、今現在約十時間の窮屈な空の旅さえ我慢出来る人には、この価値ある技術力を真の当たりにするチャンスがあるのです。イフアット—この三年に一度行われるメッセは、メッセの本場ドイツの中でも、特にその中心的なミュンヘンで行われる所に価値があるものです。



つづく(次回をお楽しみに)

中世のヨーロッパの中心的商都として生まれた町—ミュンヘン、その市街の建造物の調和そのものが正に技術力の集大成の一大展示場となつてます。その精神がイフアットのメッセの展示方法に生きています。調和のとれた展示方法で陳列された精密機械とユニークな工法、見学する人々を決して飽きさせたりしないその努力と気配り。これは我々が特に考え、取り入れなければならない点だと思います。また、その中でもKMグループの持てなしには敬服しました。彼等は、我々はるか遠方からの客人に對して約束してくれました。「あなた達はパートナーだ、パートナーには技術は何でも教えるよ。それとビールの美味しい店も教えるよ。夜のミュンヘンはまかせとけ」と。

## GRAPH



▲実際の祭りで使われた大型ねぶた(ねぶたの里にて)



▲きれいに着飾った  
「跳人(ハネット)」

おいらせ  
奥入瀬の渓流(阿修羅の流れ)